



低温工学

CRYOGENIC ENGINEERING

低温工学・超電導学会の理念・使命

<理念>

低温工学・超電導学会は、低温技術と超電導技術が人類の持続的発展・幸福度の向上に貢献する科学技術となるよう、その学術、技術の向上を目指します。もって低温・超電導関連の産業育成および人材育成に貢献します。

<使命>

【使命1】:進むべき方向性の社会への提示と指導的役割

「低温・超電導関連科学技術の進むべき方向性を社会に提示」し、この分野の「世界における指導的役割」を担います。

【使命2】:学の発展

「低温・超電導関連科学技術の深度化・高度化・汎用化」を通じて、診断・医療分野、情報・通信分野、産業・輸送分野、電力・エネルギー分野、環境・宇宙分野などに広く通じる「学の発展」を支えます。

【使命3】:イノベーションの実現と発展および新分野の開拓

「業種間や学術分野間の連携促進」によって、以下の重点7領域の「イノベーションの実現と発展」および「新分野の開拓」に寄与します。さらに、低温・超電導に関わるより良い法令環境のため、併せて安全性の確保に向けて、学術的な立場から適切な提言を行います。

重点7領域

- ①健康長寿社会実現に貢献する先進医療・診断領域
- ②高速、快適、省エネ移動を実現する先進交通・輸送領域
- ③エネルギー問題の解決に貢献するエネルギー創出・供給・利用領域
- ④高度情報化時代を支える情報・通信領域
- ⑤人類の生存圏を守り広げる環境・宇宙領域
- ⑥人類の新たな可能性を拓く基礎物理学及び新物質・新機能開拓領域
- ⑦超電導機器の商用化のキーとなる冷凍・冷却機器領域

【使命4】:国際化

21世紀における幾多の課題が特定の地域を超え地球規模で関連していることに鑑み、人材交流、学会活動並びに科学技術等発信情報の「国際化」を果たします。

【使命5】:人財育成

学会誌の刊行、春と秋の学会、公開企画、支部・部会、様々な委員会や研究会を通じて、関連技術の普及と理解の促進に努め、若手や第一線の研究者並びに熟練技術者が世代の壁を越えてお互いに切磋琢磨し、情報交換と技術伝承する事によって、次の百年に向けた「人財育成」を果たします。

学会誌「低温工学」

年6回発行し、正会員及び賛助会員に配布致します。

解説、研究論文、研究ノート、技術ノート、座談会、研究グループ紹介、サロン、書評、会議報告、ニュース、会告、本会記事、お知らせなどが掲載されています。

読者層

大学研究者・官公庁技術担当者・各研究所員・民間研究所所員・現場の技術者・商社および関連機器業者・学生会員

媒体概要・広告掲載料金

		低温工学
体 裁		A4判(天地297×左右210mm)
発 行 部 数		3,000部
発 行 日		奇数月20日
広 告 申 込 締 切		前月25日
広 告 原 稿 締 切		前月30日
入 稿 形 態		完全データ(出力見本添付)
広 告 有 効 寸 法		1ページ:天地260mm×左右180mm ½ページ:天地125mm×左右180mm
表	2	1色1頁:¥75,000
表	3	1色1頁:¥70,000
表	4	1色1頁:¥90,000
表 紙 2 対 向		1色1頁:¥70,000
会 告 前		1色1頁:¥70,000
後 付		1色1頁:¥65,000 1色1/2頁:¥40,000
挟 込 広 告 ※ 完 成 品 持 込		前付1枚:¥100,000

- 挟込紙質は、4/6判110kgまでとし、越える場合は135kgまでを限度とし、掲載料金の2割増を頂きます。
- 広告データ製作費、その他の製作費は別途ご請求させていただきます。
- 上記の料金の消費税は含まれておりません。

広告掲載のお問い合わせ・お申込み

株式会社 明 報 社

〒104-0061 東京都中央区銀座7-12-4 友野本社ビル
 TEL (03)3546-1337 FAX (03)3546-6306
 E-mail info@meihosha.co.jp
 ホームページ http://www.meihosha.co.jp